

# 南輝ケア会議

※世帯数及び人口は令和4年4月1日現在

南区	小学校区・地区名	南輝学区	世帯数	4,853世帯	人口	10,314人
----	----------	------	-----	---------	----	---------

## ■組織の概要

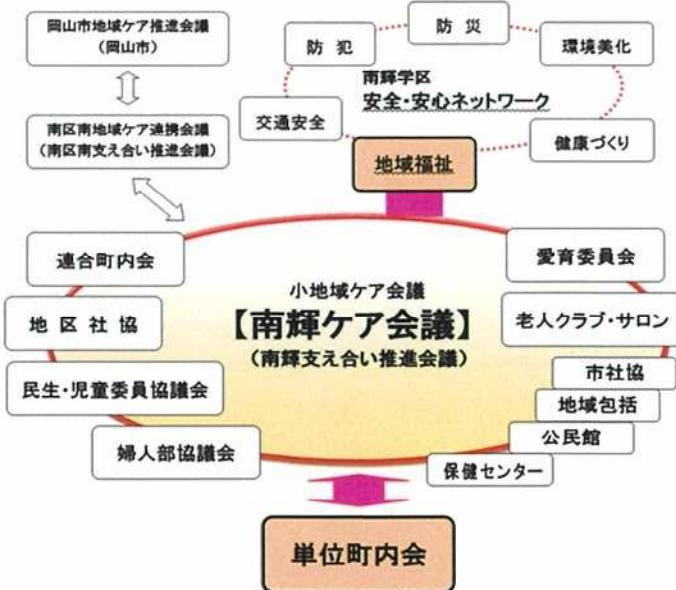
南輝学区は、昭和初期まで海であり、藤田伝三郎翁の計画による児島湾干拓（第3区・5区）によりできた土地です。昭和30年頃までは、見渡すかぎり葦が鬱蒼と生い茂った原野でしたが、急激に宅地化され、都市基盤の整備や岡山労災病院の開院、大型ストアの進出などにより、都市化が進み、人口も急速に増加した地域です。

南輝学区安全・安心ネットワークは、連合町内会を主体に各種地域団体、学校園等25団体で構成し、幅広く連携した活動を行っています。

## ■活動の取組内容

活動内容は、防犯・交通安全、防災、地域福祉、環境美化、健康づくりなどの地域課題の解決に向けた活動を進めています。

平成23年6月「みんなが安心して暮らせる地域づくり」を目指し、学区内の各種団体と専門機関が協議する【南輝ケア会議】を立ち上げました。



でした。主要の地域団体が集まり、検討と協議を重ねた結果、福祉活動を主体に協議する場として南輝ケア会議発足の運びとなりました。

南輝ケア会議は、地域の現状を知り地域の課題や問題などをみんなで考え、解決に向けた協議、地域での連携を図りながら、安全で安心なまちづくりを目指し、活動を行っています。

主な活動内容は、次のとおりです。

### ①高齢者の支援

➢ 高齢者見守り体制の構築



➢ 南輝いきいき活動交流会の開催



➢ みんなが集まるサロン活動の充実 他

### ②災害に対する備え

➢ 情報の共有

➢ 災害に関する支援の充実

▶関係機関との連携を図る 他



「西日本豪雨災害」の防災講演会風景

③次世代の育成

- ▶地域が一体となって地域福祉の理解を深め、話し合い・支え合い・助け会える人づくりと場づくり
- ▶みんなが集える居場所の充実
- ▶未来や地域を担う子供たちが安心して、すくすく育つ環境づくり 他

④広報啓発活動

- ▶地域住民に南輝ケア会議での活動内容の周知徹底と理解を深める
- ▶「なんき社協だより」の年2回発行
- ▶各町内会への情報発信（広報誌の発行） 他

■活動の効果、工夫していること など

南輝ケア会議は、毎月1回開催しており、偶数月に企画会、奇数月は全体会を開催しています。



【南輝ケア会議】全体会の風景

企画会は、選抜されたメンバーで活動計画の進捗状況の確認や見直し、地域課題の解決策について協議し、活動方針の決定などを行います。

全体会では、企画会で協議した活動方針などを説明し、全体会で承認を得るようにしています。また、新たな地域課題や問題などをヒアリングし、重要案件は、次回の企画会で議題に反映し、協議を行うなど、P D C Aを回しています。

南輝ケア会議は、活動内容を3年単位に見直しを行い、活動計画表に反映し作成します。本来、令和4年度から、第3次活動計画がスタートする予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、第2次活動計画を1年間延長しました。

現在は、第3次活動計画策定に向けた活動方針や優先事項などについての協議を行っています。

■今後の取り組み(今後の課題)

地域の困りごとに目を向け、地域が一体となって話し合い、活動に繋げていくことが大切です。学区全体で同じ目標に向かって一人でも多くの人に地域活動に参加してもらえるよう、今後も地域の意見を反映し、活動の在り方についても意見交換を行い、引き続き「みんなが安心して暮らせる南輝学区」を目指したいと考えています。また、新型コロナウイルス感染症の拡大により、暮らししが一変しました。地域活動も少なからず影響を受けています。その中で、本来の地域活動をどのように対処すれば取り戻すことが出来るかを課題として取り組む必要があると考えています。

【南輝ケア会議】協働団体等

南輝学区連合町内会、南輝学区単位町内会（9町内会）、南輝地区社会福祉協議会、南輝地区民生委員・児童委員協議会、南輝学区愛育委員会、南輝学区老人クラブ連合会、南輝学区老人クラブ（8クラブ）、南輝学区婦人部協議会、南輝学区コミュニティサロン、南輝ケア会議推進員（シルバー見守り隊）、岡山市社会福祉協議会南区南事務所、岡山市南区南地域包括支援センター、岡山市ふれあい介護予防センター南事務所、岡山市保健所南区南保健センター、岡山市立岡南公民館